

学校だより  
はす

ぬま

ちゅう

かがみ

# 蓮沼中鏡

平成29年度 第4号

平成29年 6月 1日発行

大田区立蓮沼中学校

校長 大原章博

## 修学旅行

— 3学年 5/22~24 —



中学校生活の中で最も思い出に残る行事の一つである修学旅行を無事、終えることができました。



1日目は、新幹線の新大阪駅で下車をして、バスによる全体行動で法隆寺と奈良公園の見学でした。前日から真夏日が続き、高い気温と強い日差しの中、生徒は、事前に自分たちでガイドブックを作成しただけあって、予備知識も十分で、ガイドさんの説明を聞いて一つ一つ確認しながら見学していました。世界遺産の見学を通して、日本の伝統・文化を身近に感じるとともに先人の知恵や工夫を学んでくれたことでしょう。



2日目も夏日になる気温で歩くのには暑い気候の中で、それぞれの班の計画にしたがった班行動で京都市内の見学をしました。計画通りに行動できたり、時間に追われたり、迷子になったりとハプニングがあった班もありましたが、全ての班が無事に宿に帰ってくることができ、夕食のすき焼きを楽しく食べていました。夜は、漆器の加飾作業を真剣なまなざしで行っていました。班で協力し合いながら見たり、体験したりした古都の日本の伝統文化や建造物や史跡に対する感動は、大きなものだったにちがいません。この感動が、宝物のように心に残るものとなったと思います。



3日目は、雨模様の天候となり過ごしやすくなりました。この日は、タクシー一班行動でした。運転手さんの面白おかしい説明に耳を傾け、数多くの名所・旧跡を回り、京都という古都を満喫しました。京都駅集合時には、両手いっぱいにお土産を抱えている姿が印象的でした。



今回の修学旅行でも昨年に引き続き、実行委員が大活躍でした。先生の指示ではなく、実行委員からの指示でいろいろなことが行われていきました。これまでの中学校生活の成果が十分に表れていたと言えます。特にこの学年が1年生のときに行った野辺山移動教室での行動と比べると大きな成長を見ることができました。この3年間の学習や経験からいろいろなことを身につけたことの集大成としての修学旅行になったのではないのでしょうか。



今年度の3C (Challenge Continue Control) を忘れず、今回の修学旅行での成果と課題を一人一人が胸に刻んで、これからの蓮中を引っ張って行ってほしいと願っています。



帰校してすぐに運動会があります。まだまだ、3年生の力を必要としています。頑張り！3年生！

# 母の日に寄せて

5/14(日)

## 毎日を「親を思う日」に

5月の第二日曜日を「母の日」とする習慣は、100年ほど前にアメリカで始まり、日本においては戦後に定着しました。



こうした機会に親へプレゼントを贈る生徒も多いと思います。この形が「親への感謝」の気持ちの表し方なのでしょうか。

私たちの「いのち」は先祖代々の「いのちのつながり」の中で脈々と伝えられ与えられたものです。しかし、与えられただけでは生きていくことはできません。「どうかこの子が元気に育ち、社会の中でしっかり生きていくことができるように」祈りつつ、養い育ててくれた人がいたから生きていけるのです。その温かい「親心」を受けた結果、今があるのです。

自分自身を大切にすることが親孝行の第一歩とされています。何より忘れてはならないことは「親に安心を与える」という心がけです。親の心を思い、報告や相談をして会話を大切にするのも一つの方法です。

毎日を「親を思う日」として感謝の気持ちを忘れずに過ごしたいものです。それは、しっかりと中学校生活を送るうえでも大切なことです。

# 教育実習生

5月29日から6月16日までの3週間、本校に教育実習生として2人の先生が来ています。

国語科の **高島 冴佳** 先生

英語科の **今関 岬** 先生

高島先生は3年に、今関先生は2年のそれぞれの学年で、皆さんと一緒に学校生活を共にします。3週間という短い期間ですが、よろしくお願ひします。

# 学校公開

5月13日(土)に本年度初の学校公開を行いました。参観者は1年94名、2年51名、3年48名I組14名、その他2名で合計209名と沢山の方にご来校いただくことができました。ありがとうございました。しかも、アンケートは51名の方に回答をいただくことができました。その中からいくつかを紹介します。

- 子どもたちが積極的に授業に取り組んでいる姿が見られました。(1年)
- 静かに集中して授業を受けていた。(2年)
- 生徒が積極的に授業に参加していて、イキイキとした印象を受けました。(3年)
- わかりやすく工夫されていました。(I組)

## 生徒の活躍

### 池上安全安心まちづくり展

#### ※ 標語優秀作品

池上防犯協会会長賞[地域安全]…高野(2C)

東京都警察官友の会第二方面委員会池上支部長賞[薬物防止]…大竹(2A)

#### ※ 地域安全作文優秀作品

大田区長賞…福島(2A) 本門寺イキイキ推進運動賞…羽鳥(2C) 日本の防犯・防災賞…森田(2A)

城南信用金庫池上支店長賞…伊藤(2C)

※ 標語入選…山口(2B) 鳥海(2C) 小泉(2B) 大谷(2B) 親川(1C) 加藤(1B)

※ 作文入選…古市(2B) 菊川(2A) 工藤(2C) 末木(2C) 藤本(2A) 大関(2B) 吉田(2C)